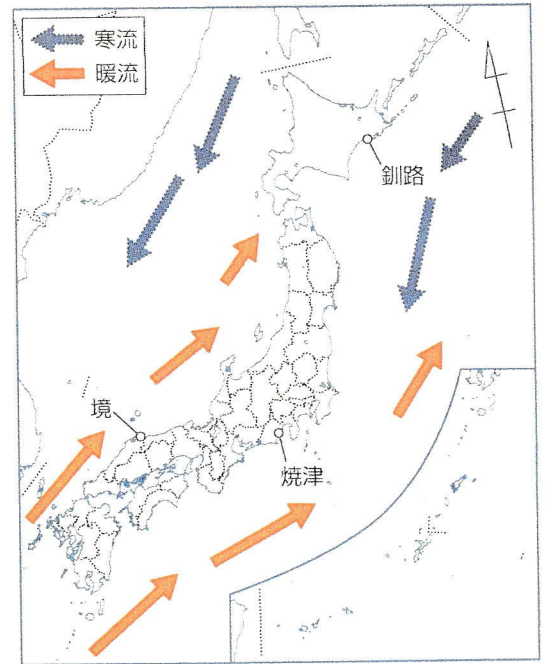
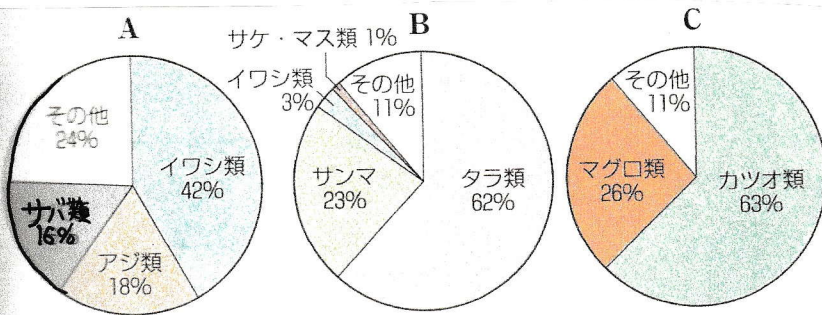


④ 次の資料1のA～Cは、地図の釧路、焼津、境のいずれかの港における、水あげ量の魚種別割合のグラフである。地図と資料2を参考にして、A～Cと港の組み合わせをあとのア～エから一つ選びなさい。



資料2 (鹿児島県「水産ブック」ほか)

魚の種類	適水温
カツオ	18℃以上
サンマ, クロマグロ, サバ, イワシ, アジ	10℃以上～18℃未満
サケ, マス, タラ	10℃未満



2011年(「平成23年産地水産物流通調査」ほか)

- ア A：釧路, B：境, C：焼津
 イ A：釧路, B：焼津, C：境
 ウ A：境, B：釧路, C：焼津
 エ A：焼津, B：釧路, C：境

(ウ)

まず、寒流の釧路から。サケ、マス、タラが10℃未満なのでBが釧路とわかる。これはウかエのどちらかということになる。次に、焼津は暖流で、適水温18℃以上のカツオ類の割合が高いCが焼津とわかる。焼津のカツオのたたきが有名。水揚げ量は高知よりもダントツ多い。